

## 令和4年度いわて高等教育コンソーシアムシンポジウム開催要領

### 1 開催日時

令和5年 2月 4日(土) 13時45分～17時00分

### 2 開催場所

一関文化センター 中ホール

〒021-0884 岩手県一関市大手町2-16

TEL: 0191-21-2121 FAX: 0191-21-5436

(新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンライン形式で実施する。)

### 3 テーマ

「これからの地方創生を担う人材の育成について」

### 4 目的

デジタル技術や人工知能 AI を活用した新しい事業やサービスの展開は世界的に急速に進んでいます。日本政府は 2022 年をスタートアップ創生元年とし、イノベーションの推進により産業のリバイタリゼーションを図ろうとしています。また、人口減少、高齢化や過疎化といった問題を抱える地方にもデジタルトランスフォーメーションDXの活用が求められています。一方、コロナ禍によってインターネットを介したオンラインでの事業やサービスの提供が一気に進展しました。このような社会情勢の急激な変化にともない、地方創生の戦略を見直す必要があるかもしれません。

本年度のいわて高等教育コンソーシアムのシンポジウムでは、変化する産業構造や社会情勢に対応し、高等教育機関が地域の次代を担う人材をどのように育成するかについて議論することを目的とします。

### 5 プログラム

時 間	内 容
13:45～13:50 (5分)	開会挨拶
13:50～14:40 (50分)	基調講演 演題 地方創生のエッセンス:高等教育に期待する新しい役割 講師 セルスペクト株式会社 代表取締役 岩渕拓也 氏
14:45～16:05 (80分)	各構成校からの報告(1校10分程度)
休 憩 (10分)	
16:15～16:55 (40分)	パネルディスカッション 会場内参加者との質疑応答 各構成校学長等による講評
16:55～17:00 (5分)	閉会挨拶

### 6 主 催

いわて高等教育コンソーシアム(岩手大学、岩手県立大学、岩手医科大学、富士大学、盛岡大学、放送大学岩手学習センター、一関工業高等専門学校、岩手県立大学盛岡短期大学部、岩手県立大学宮古短期大学部、盛岡大学短期大学部)